

昭和44年(1969)5月15日

編集と発行 高知県安芸郡馬路村
馬路村公民館
印 刷 川北印刷所

人口と世帯数

(3月末日、住民基本台帳による)				
大字	男	女	計	世帯数
馬路	754	727	1,481	449
魚梁瀬	496	508	1,004	347
計	1,250	1,235	2,485	796

一口辞典	
馬路村の位置	(役場所在地)
東経	134°3'28"
北緯	33°33'8"
海拔	280m
(魚梁瀬で448m)	
馬路村の広さ	165.07km ²
東西	11.7km
南北	19.5km

昭和四十四年度一般会計一億五百十五万円

議員報酬改正は見おくり

七日間審議した三月定例議会から

昭和四十四年度の当初予算などを決める三月定例議会は三月十二日招集、七日間にわたり審議が行なわれました。その結果一億五百十五万円の昭和四十四年度一般会計予算など十三議案は原案どおり決定、村長等三役の給料を改正する条例、有線放送の維持費等を改正する条例の二議案については修正可決、議會議員の報酬を改正する条例については総務委員会に付託、閉会中の継続審査と決定、さらに魚梁瀬西川中川地区住民から提出された有線放送設置に関する請願を採択して、十八日閉会しました。

この議会は二月二十四日に開催された議員協議会で「委員会活動を積極的に行ない住民の付託にこたえよう」と申合せをした後、最初の議会であり、その先駆けとして、本年度予算の内容を熟知しようと実質的に二日間各分野にわたり委員会審議が行なわれ、本村議会としては定期的な審議が行なわれました。

振興山村事業本年度から開始

長瀬橋改良・魚梁瀬ダムボート設置など

一般会計予算一億五百十五万円の歳入歳出内訳は別表のとおりで、建設事業に総予算の三十分の一を投入しており、反面人件費もほぼそれに近い額に昇っています。

建設事業の主なものは、本年度からはじまる振興山村事業で特別開発事業として農道田中中央線（相名）開設一百二十万円

町村道整備事業として村道門田線改良（役場下の長瀬橋）一千五百円、集落補強事業として魚梁瀬ダムにボートを設置する五十万円、魚梁瀬地区公園施設に八十四万円、馬路東川地区児童遊園施設二十万円などが計上されています。また昨年水不足で十分使用ができず問題となつ

た建設事業の主なものは、本年度からはじまる振興山村事業で特別開発事業として農道田中中央線（相名）開設一百二十万円

町村道整備事業として村道門田線改良（役場下の長瀬橋）一千五百円、集落補強事業として魚梁瀬ダムにボートを設置する五十万円、魚梁瀬地区公園施設に八十四万円、馬路東川地区児童遊園施設二十万円などが計上されています。また昨年水不足で十分使用ができず問題となつ

た建設事業としてはその他、最終的には未確定のため計上されていません。

建設事業としてはその他、最

終年度を迎える県単山振事業に五百円、集落補強事業として魚梁瀬ダムにボートを設置する五十万円、魚梁瀬地区公園施設に八十四万円、馬路東川地区児童遊園施設二十万円などが計上されています。また昨年水不足で十分使用ができず問題となつ

た建設事業としてはその他、最

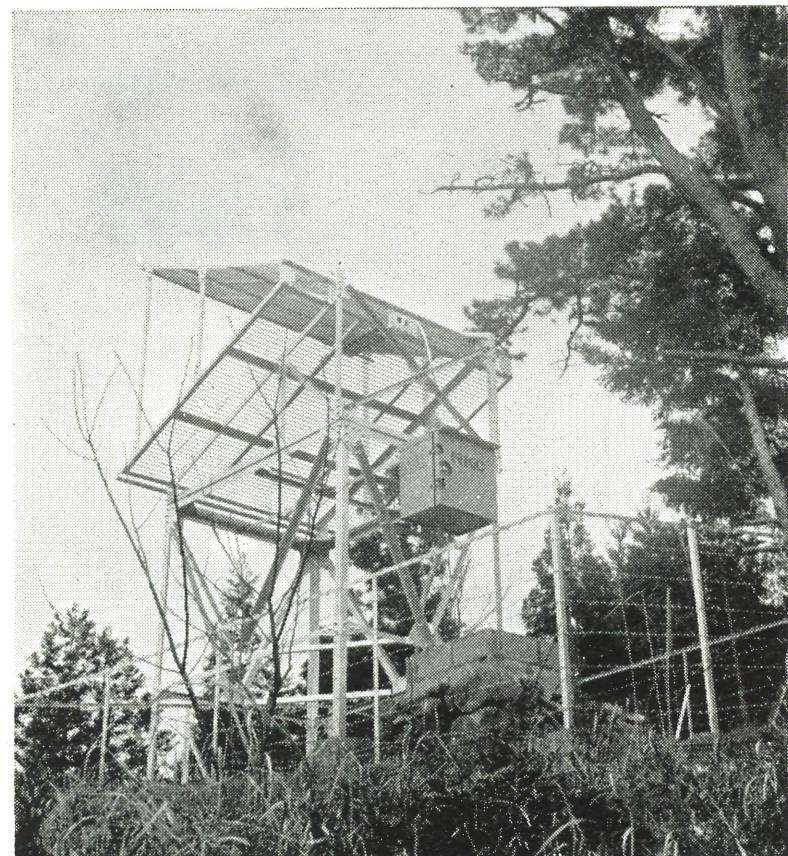
終年度を迎える県単山振事業に五百円、集落補強事業として魚梁瀬ダムにボートを設置する五十万円、魚梁瀬地区公園施設に八十四万円、馬路東川地区児童遊園施設二十万円などが計上されています。また昨年水不足で十分使用ができず問題となつ

た建設事業としてはその他、最

終年度を迎える県単山振事業に五百円、集落補強事業として魚梁瀬ダムにボートを設置する五十万円、魚梁瀬地区公園施設に八十四万円、馬路東川地区児童遊園施設二十万円などが計上されています。また昨年水不足で十分使用ができず問題となつ

た建設事業としてはその他、最

終年度を迎える県単山振事業に五百円、集落補強事業として魚梁瀬ダムにボートを設置する五十万円、魚梁瀬地区公園施設に八十四万円、馬路東川地区児童遊園施設二十万円などが計上されています。また昨年水不足で十分使用ができず問題となつ



RKC馬路テレビ局開局(44年4月1日)

城床東平の受信アンテナ(コーナー・レフレクターアンテナ)

歳出予算性質別内訳(前年度と比較)
(単位千円)

< S. 44年度 総予算105,150 >		< S. 43年度 総予算85,800 >	
そ の 他	1,006	そ の 他	1,475
-普通建設事業	32,436	-普通建設事業	20,766
出立債	2,592	出立債	3,337
積金	1,900	積金	2,150
公助	4,913	公助	4,429
扶助	7,552	扶助	5,270
維持修繕	2,499	維持修繕	2,399
物	1,807	物	1,274
助費	19,696	助費	17,132
人 件 費	30,749	人 件 費	27,568
	%		%

昭和44年度一般会計予算
(単位千円、比率%)

歳 入	歳 出
款 别	金 額
1. 村 税	46,143
2. 自動車取扱税	1,500
3. 地方交付税	22,000
4. 交通別担金	1
5. 特分負担金	2,607
6. 使手料	630
7. 国庫支払金	13,890
8. 県財政金	4,572
9. 寄附金	2,119
10. 緑縁諸村	248
11. 附入金	2,883
12. 越金	3,137
13. 収入	620
14. 債券償還	4,800
計	105,150
	100.0
款 别	金 額
1. 議会費	4,038
2. 会務費	24,091
3. 民生費	8,390
4. 衛生費	5,214
5. 農林水産業費	60
6. 商工费	17,112
7. 土木費	987
8. 消防費	2,257
9. 教育費	19,328
10. 災害復旧費	20
11. 災害復舊費	4,928
12. 公共支費	10
13. 諸予備費	734
計	105,150
	100.0

前述のとおり西川中川地区に延長する事業が予定されていますが事業費等未確定のため、予算化されており経常的経費にとどまっています。一般会計からの繰入れは百万円を計上していますが、維持費の改正が議会で減額修正されたため、最終的には二百萬円近い繰入れが必要となる見込みです。なお維持費の増額については本紙別掲をご覧下さい。

※昭和四十三年度補正予算(第4号)

※昭和四十三年度補正予算(第4号)

村長73,000円に修正可決

月額二百三十円に修正可決

助 収 入 役 教 育 長
(給料改正)
65,000円
60,000円
58,000円

審議会の答申を受け、答申より改正案が提出されましたが、村長は「対外的にみた場合は高いものではないが、村内各団体の給料原案七万五千円についての理由で七万三千円(改正前六万円)に修正、助役六万五千円(五万円)収入役六万五千円(四万八千円)教育長五万八千円(四万五千円)については原案どおり、いずれも四月一日から改正するように決定しました。

議会議員の報酬についても答申どおり議長一万二千五百円(現行一万一千円)副議長一万円(九千円)議員九千円(八千円)とする改正案が提出されました。議員に比し恵まれていない各種委員(教育委員、監査委員、農業委員等)の報酬(現在一般委員日額一千円)を改正せず、議員報酬のみ改正することは適当でない。次の機会にあわせ検討すべきである。」という意見と、「答申書の『議会活動の平均的水準における客観的觀点から検討するに現報酬は必ずしも少額に過ぎるとは認めがたいが、改正すべきではない。』という点を素直に受けとったが、議員報酬のみ改正是誤り、改正すべきではない。」と、いふ二つの意見から、満場一致で改正案が提出され、民主政治はより多くの参政を得て行政をするのが原則である等

の理由から反対意見もありましたが、大多数をもつて原案どおり十四名に減少する条例を決定しました。

この条例制定によって、次の一月任期満了)から定数十四名

の議員が選ばれることになります。なお国勢調査の結果人口二千人を有する場合は、この条例にかかわらず十二名ということになります。

一般選挙(現議員昭和四十六年十二月任期満了)から定数十四名

の議員が選ばれることになります。

この条例制定によって議員定数は二名ということになります。

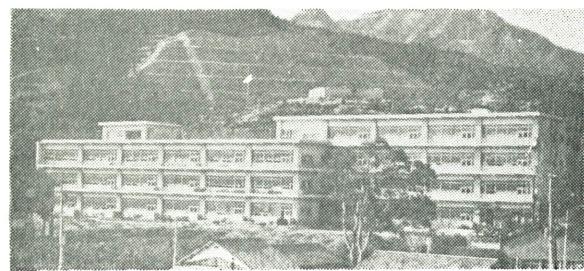
議員定数は十四名

の理由から反対意見もありましたが、大多数をもつて原案どおり十四名に減少する条例を決定しました。

この条例制定によって、次の一月任期満了)から定数十四名

の議員が選ばれることになります。

この条例制定



デラックスを誇る第一小学校

富士川町の見聞を広めるため、優良町村を視察しようとしたが、現地で第一とし、優良といわれる町村の議会運営、行財政諸般について研さんを積むとともに行政に対する姿勢、考え方を学ぶこと。なおあわせ国会視察地元選出諸代議士との面談、明石鳴門架橋予定地の視察などを目的とした。

私の感想

尾谷利晴

(4)

議員も井の中の蛙ではどもな

らんどこか優れた町村を視察

してみようと協議を始めたのが

昭和四十二年度の始めでした

度も押しせまつて議がまとまり

三月末にブドウの名産地で知ら

れました山梨県甲府市附近の三

町を視察しました

当初反対意見だった者も視察

中に視察の必要性を認め全員

わきあいあいの内に予定のコースを廻りました

此の地域は三方は山で高い

山は雪で真白でした平地にも

影地には所々雪が残っており此

の雪は三月十三日大雪に見舞は

れたそうで竹が新らしく折れ

ているのが目に付きました

さすがブドウの産地だけあつ

て見渡す限りブドウ園と桃畠の

みで一部に桑畠と水田がある

ブドウ桃共に反当たりの実収

入は二十万円から七十万円であ

るとの説明であったが七十万

円の収入を得るにはビニールハ

ウスを使った個所のみのよう

な申されていた

豊かな明るい村づくりは住民

福祉の向上と行政運営の近代化

と合理化を目指すことにあ

ると思いますしたがて近代

的先進地の視察見学をおこない

多少なく本村発展のうえに参

考とし寄与することができます

幸いと私共議員は三月二十四

日より二十九日まで六日間にわ

たり視察を行なつた

いすれの町も交通には恵まれ

また部落も相当集落し耕地も

広く壤土は火山灰土と砂礫土な

どであるが肥沃であるため作

目多角化の傾向が強いので純農

村のため住民の生活程度も豊か

などと申されていた

どの町も共通している点は第

一番に道路の開発である年次計

画を樹て新設改良工事を進め農

道についても舗装の準備をして

昭和44年5月15日(木)

広報うまじ

視察研修旅行に際して

笹岡金次

正直な感銘をうけたのは

較にならん点もありますが特

に感じましたのは五年十年先き

の夢を総合開発計画にのせて計

画どおり実施していることであ

ります

立案に当つて二年間調査なし

正しい統計を基に部落の希望条

件を入れてあるため陳情政治

はないとのことでいた現在も

回調査を続けており一月は町

で任命した調査員で八月は中

学生で調査をしております

正確な調査は中学生の方ができる

ようで理由は調査員は家の者

の言うことを信じて行なうが

中学生は対象物件の確認をする

からとのことです

こんな立派な計画ができるこ

とは町長の手腕もさることなが

らこの方針に添えることは町

の組織並びに課長以下可能な職

員を確保しているからできた

ものと思うわれわれ説明を受

けている内に職員の有能を認め

ます

二、議員の日常

活動と姿勢について

議員の日常活動

は各町執行部並

に直接住民の話を承るに全く頭の

下る思いでした。

三、行政部門について

面でわが馬路村は人後に落ち

ない行動をとつてると考えられました。例えば、平たく言え

ば「議会の執行権介入」や「執

行部とのなれ合い

互にいましめ合つ

ています。

「政治などは、お

互にいために生かす

ことがあります。

一、議会運営について

議会議員の活動も活発に行な

われている町長の説明に依る

と一日一回役場に寄らん議員

はほとんどない工事の受渡

しまで立会しており行過ぎでは

ないかとも受け取れましたが

議長の説明に依ると町政を明

朗にするために立会しているの

であつて行過ぎないように注意

をしているとのこと

町長曰く

議員は町をよくするための道楽

者ですと町長の友人の議員の妻が苦情を言うと俺が病氣したと思え病氣をすればお前が付

添をせねばならんと言つたそ

だと……現代的ではないが学ぶべき点もあります

議場も立派なもので国会議

事堂を縮少したような設備です

ております。(以上八代町)

職員の出勤も午前八時十分頃

にはほどんど空席がなくなつて

おります。われわれの視察があ

つたために特別に早く出勤した

